

令和5年度 第2回 大阪市立鶴見橋中学校 学校協議会 実施報告書

校 園 名 大阪市立鶴見橋中学校

校 長 名 緋 田 隆 平

日 時		令和5年11月29日（水）	
場 所		大阪市立鶴見橋中学校 1階 会議室	
出席者	委員	矢田 幸之助（会長） 小西 亮（副会長） 寺島 史視（委員）	
	など	村上 範子（委員） 石倉 雅之（委員） 宮辺 渉（委員）	
	校 園	緋田 隆平（校長） 浅木 賢一（教頭）	
	区役所	今田 徹（西成区役所 まちづくり推進担当課長代理）	
議 題		(1) 令和5年度 運営に関する計画・自己評価（中間評価）について (2) 学校関係者評価（7月実施）について (3) その他（学校の様子、予算執行状況など） (4) 意見交換、区役所より案内	
協 議 要 旨		協議の結果	意見の概要
		(1) ○令和5年度 運営に関する計画・自己評価（中間評価）について、資料を配付し、説明した後に意見を求めた。 ・「運営に関する計画」（中間評価）について承認された。	○最重要目標ごとに意見を求めた。 ・安心安全な教育の推進では、意見なし。 ・未来を切り拓く学力体力の向上では、漢字検定の結果より国語の学力向上について各小学校長より、基礎学力の定着が必要であるとの意見がでた。家庭学習については、各委員より幼少期からの学習習慣の定着や親の意識、家庭状況について意見をいただいた。 ・学びを支える教育環境の充実では、来年度のサポーターの募集をお願いした。
		(2) ○学校関係者評価（7月実施）について資料を配付し、説明した。	○生徒、保護者のアンケート結果より、「学校へ行くのが楽しい」等は、昨年度より上昇していることを伝えた。
		(3) ○学校のようなすなどを説明した。 予算執行状況について、資料を配付し説明した。	○生徒は落ちついた状況で学校生活を送れていることを伝えた。
		(4) ○意見交流	○特になし ・区役所より、第3期西成特区構想について、資料が配付され事業の説明があった。

協議 資料	<ul style="list-style-type: none">○ 令和5年度 運営に関する計画・自己評価（中間評価）○ 令和5年度 学校評価アンケート（生徒、保護者、教職員の7月実施分）○ 中学校のあゆみ（全国学力調査、チャレンジテスト3年生の結果）○ 令和5年度 予算執行状況（11月29日現在）○ 学校規模ポジティブ行動支援（SWPBS）の取り組み
備考	<div>傍聴者[0]名</div> <div></div>